

まちの話題

バレーボールVプレミアリーグを目指して

上尾メディックス後援会設立総会
6月1日、上尾市民体育館で上尾メディックス後援会設立総会が開催されました。

これは、同チームが国内バレーボールリーグの最高峰Vプレミアリーグへの昇格と、日本一のチームになることを応援するために市民有志で設立されたものです。

平成13年のチーム結成以来、市を拠点に活動し市民に愛されてきましたが、後援会の応援で今後一層の活躍が期待されます。



設立総会であいさつする市長

市内の名所や自然を満喫

夏のような暑さとなった6月9日、JR上尾駅を起点に荒川沿いの雄大な自然を散策しながら市内の名所や寺社など全行程約15^分を巡る「第6回あげお駅からハイキング」が行われました。

当日は市内外から約1,600人が参加し、シヨートトラックスピードスケート元五輪代表の勅使川原郁恵さんの号令を合図に順次上尾駅をスタートしました。

コースの途中では、地元の方々の協力によるお茶や一口まんじゅうなどのおもてなしや各種イベントも行われ、上尾を満喫できる一日となりました。

荒川沿いを歩く参加者たち



馬蹄寺のモクコク(県指定天然記念物)

貴重な体験は何よりの宝物

子ども大学あげお・いな・おけがわ
6月8日、聖学院大学で「子ども大学あげお・いな・おけがわ」が開校しました。これは大学教授や専門家などの講義を通じて普段学ぶことができないような課題を学ぶもので、10月までに5日間開催されます。

当日は上尾市、伊奈町、桶川市の小学4～6年生約60人が参加しました。子どもたちはバリアフリーに関する講義を受けた後、目隠しをして「てるてる坊主」を作る作業に挑戦しました。目が見えないという不自由さを体感し、何が大変だったか、どうしてほしかったかを話し合った子どもたち。貴重な体験は何よりの宝物になることでしょう。



目隠しをして作業する子どもたち



申し込み

市内に在住の就学前児童の写真(画像データ可)に、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の一言、住所、電話番号を添えて、郵送(〒362-8501本町3-1-1)またはメール(s55000@city.ageo.lg.jp)で広報課へ※掲載は1人1回限り。写真は返却しません。

巨塚 美汐ちゃん(大字上)



平成25年2月1日生(5カ月)
ひとこと◆元気に育ってね。結愛ちゃんといつもでも仲良くな。

佐々木 健多くん(浅間台)



平成23年10月21日生(1歳)
ひとこと◆素敵な毎日が送れるように。パパとママはサポートするね!

田島 慶大くん(富士見)



平成23年5月10日生(2歳)
ひとこと◆朗らかに育ってくれてうれしいよ。いつもありがとう!

三澤 柁来ちゃん(縁丘)



平成22年2月12日生(3歳)
ひとこと◆とても懐かしいサラ。大好きな幼稚園でたくさん思い出を作ってね。